

OKINAWA GENERAL CONTRACTORS ASSOCIATION

# 沖建協会報



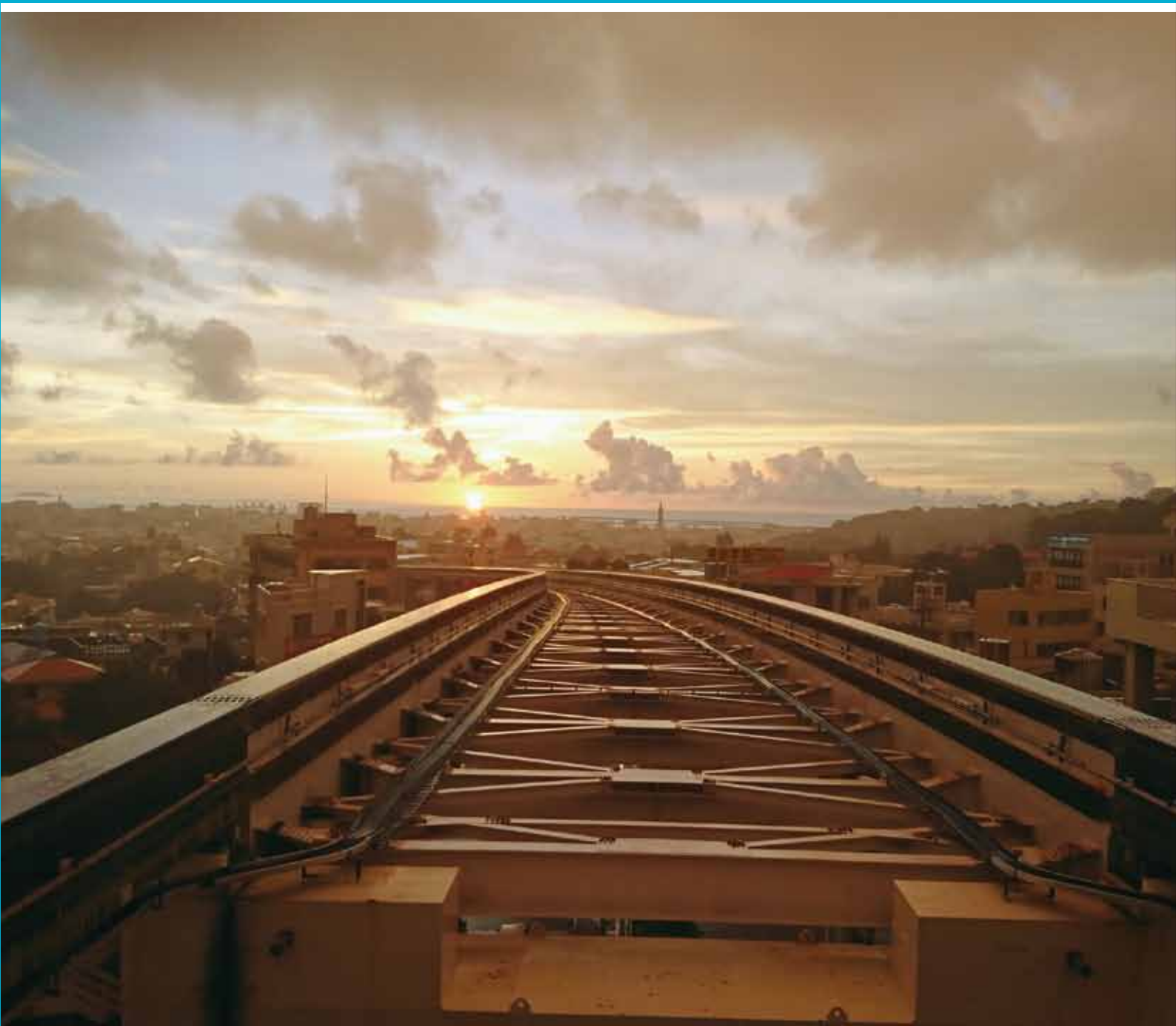
令和2年

No.606

11  
月号

## 今月号の主な内容

- ◆ 第5回役員会を開催
- ◆ 各支部が安全パトロール活動
- ◆ 工業高校生向け現場見学会



## 目次

### <NEWS>

第5回役員会を開催	1
工業高校生向け2級施工管理技士基本講座を開講	3
不当要求防止責任者講習で反社会的勢力の対応方法など解説	3
工業高校生現場見学会	4
建設廃棄物適正処理講習会	6
青年部会フォトコンテスト最終審査会	6
支部活動報告	7
各支部が安全パトロール活動を実施	
中部支部が道路清掃	
南部支部与那原分会に適正飲酒推進優良事業所認定証	
那覇支部北分会が泊地区を防犯パトロール	
北部支部がWebセミナー開催し施工計画書作成の留意点学ぶ	

### <お知らせ>

沖縄県内の公共工事動向	10
中間前払い金のご案内	11

### <建設雇用改善コーナー>

人材開発支援助成金の案内	12
--------------	----

### <Message～後輩たちへ>

### <事務局から>

協会の動き	14
今後の日程	14

### <会員の異動>

### <表紙写真>

【青年部会第11回フォトコンテスト  
～島の魅力～ 優秀作品より】

〔造の部 最優秀賞〕

題名：橋梁サンセット

撮影者：伊志嶺 朝彦

撮影場所：沖縄都市モノレール  
儀保駅

# 浦添西海岸や沖縄振興予算の要請活動を報告

## 第5回役員会を開催



各種要請活動を報告した

沖建協の令和2年度第5回役員会が10月13日、那覇市のザ・ナハテラスで開催された。

役員会の冒頭、津波達也会長は「コロナ禍のなか、新しい生活様式が始まっている。建設業界ではコロナの発症は少なく、きちんと対策をとり抑えていきたい。前回役員会以降、浦添西海岸について要請活動を展開している。我々の要請は軍港移設ではなく、浦添ふ頭の民港であり、緊急性の高いRORO船ターミナル建設を求め要請を行った。また、次年度予算についてもしっかりと予算を確保してもらいたいという要請をしており、引き続き県や国に対して粘り強く活動していく。それから、沖縄の未来を考えるとということで、今後の選挙体制について要請を行っており、その点についても報告・説明したい」と挨拶した。

議事では、加入申請・会員資格の継承・退会届についての審議が行われ、いずれの議案も承認された。また、定款第35条の議事録作成に係る事務手続きの簡略化のため、定款35条の但し書きの一文を削除する改正案が提案・承認された。なお、改正案は令和3年度通常総会で、上程されること



役員会で挨拶する津波会長

が申し添えられた。

その他事項では要請活動(①浦添西海岸開発計画の早期実現について、②沖縄振興予算の拡大確保並びに沖縄鉄軌道の早期実現について)及び建設産業合同企業説明会、各種委員会について報告が行われた。

報告のうち、浦添西海岸開発計画の早期実現については、那覇港浦添ふ頭地区の工事着手まで6年にかかるとの見通しがあり、手続きがすべて整ってから事業着手となると、さらに年数を要す

ることが危惧されることから、できる事業から順次進めてもらいたいという趣旨であることが説明された。要請にあたっては那覇港の狭隘な環境から、物流拠点港として緊急性の高い「RORO船ターミナル施設」を新規事業採択することを最優先事項として、県知事、県議会議員、那覇市長・那覇市議会議員、浦添市長・浦添市議会議員に要請を行った。

沖縄振興予算の拡大確保並びに沖縄鉄軌道の早期実現についての要請では、新型コロナウイルス感染拡大で民間投資が急速に落ち込むことから、来年度当初予算の拡大確保と継続事業に関連した事業拡大、新規事業の芽出しが必要との趣旨で要請を実施。特に一括交付金のハード交付金については、平成26年度と比較して33%の落ち込みという厳しい状況であることから、公共投資の拡大による地域経済・雇用の下支えを知事や県議会議員、自民党沖縄県連に訴えたことが報告された。

建設産業合同企業説明会2020については、コロナ禍のなか、学校側から開催に向けて強い要望があったことから、57社が参加して開催され、工業高校・普通高校、専門学校、ポリテクカレッジ、県職業能力開発校など約500人の学生が参加したことが報告された。

各委員会報告の総合企画委員会では県土木建築部発注工事の総合評価方式において、作業船を使用する工事を対象に作業船保有の有無で2点を配点する試行工事を実施することなどが報告された。労務対策委員会では、建設キャリアアップシステム財源対策に係る意向確認などが報告された。建設委員会は九州建設業協会土木委員会・建築委員会の提案議題と回答などが報告された。また、総務委員会では優良若年建設従事者表彰及び建設雇用改善優良事業所候補者の選考状況などが報告された。

#### ○議事

1. 加入申請について：【八重山支部】(株)武南興業(代表取締役・新里武夫)
2. 会員資格の継承について：【宮古支部】太平建設(株)(代表取締役・池間忠)
3. 退会届について：【八重山支部】三光建設工業(株)(代表取締役・粟盛哲夫)
4. 定款の一部改正について

#### ○その他事項

1. 要請活動について
  - 1) 浦添西海岸開発計画の早期実現について
  - 2) 沖縄振興予算の拡大確保並びに沖縄鉄軌道の早期実現について
2. 「建設産業合同企業説明会2020」報告について
3. 沖建協各種委員会の報告



閉会の挨拶をする呉屋明副会長

## 工業高校生への2級施工管理技士基本講座を開講 ～資格取得支援～

沖建協は建設産業への入職と担い手育成のため、工業高校生への2級施工管理技士の基本講座を開講。日建学院沖縄校と連携して、8月から実施している。

同講座は11月8日に行われる2級施工管理技士試験対策として、沖縄工業では39人、美里工業は13人、名護商工では14人、浦添工業では1人が受講。また、土木系では宮古総合実業高校で1人が受講しており、沖建協は希望者に受講料を支援している。

講座は全20回に分けて開催。動画による解説や小テスト・宿題などで、総合的な対策を講じる内容。受講生の沖縄工業高校建築学科3年生の仲里拓巳さんは「難しい部分もあるが、宿題を自宅で復習すると理解できたりする。試験では得意な部分でしっかり得点を重ねて、苦手なところを頑張って合格を目指したい」と語った。

なお、2021年4月から施工管理検定で「技士補」制度

が導入される。導入後は、1級、2級施工管理検定の学科試験が第1次検定（基礎となる知識及び能力を判定）、実地試験は第2次検定（実務経験等に係る知識及び能力を判定）に改められる。1次検定合格者は技士補となり、2次検定合格者は技士の資格を各級で取得する。技士補の資格取得者は2次検定に際して1次検定が無期限で免除される。

名護商工の仲座鉄也教諭は「難しい資格だが、取得に向けて努力することが自信につながる。資格取得が建設業を目指すきっかけとなるだけでなく、業界からの支援は、建設業を目指す生徒たちに大きな力を与えてくれる」と協会による支援の重要性を述べ、「コロナウイルスの影響で6月の試験が中止されて落胆する生徒もいたが、11月の試験に向けて気力を振り絞っている生徒がほとんどだと思う。全員が合格してほしい」と受講生たちの試験結果に期待を込めた。



11月の試験に向けて受講する生徒たち（左から、名護商工高校、美里工業高校、沖縄工業高校）

## 不当要求防止責任者講習を開催 反社会的勢力の対応方法など解説

沖建協は（公財）暴力団追放沖縄県民会議（上間優理事長）との共催で、不当要求防止責任者講習会を10月5日、建労センターで開催。会員各社の不当要求防止責任者に選任された担当者ら34人が参加した。

講習会では、昨年5月に改正された沖縄県暴力団排除条例について県警本部組織犯罪対策課暴排対策係の盛山豊係長が主な改正として①事業者による利益供与の禁止②那覇市松山地域や沖縄市上地地区など暴力団排除特別強化地域新設の2点と紹介。盛山係長は組織犯罪対策について「事態が小さいうちに警察、県民会議、民暴弁護士会などに相談することが重要」と注意喚起した。

また、暴力団追放沖縄県民会議の吉永安彦専務理事と沖縄弁護士会民事介入暴力対策特別委員会の池田瑛吉弁護士も講話を行い、吉永理事は「不当な要求には応じない」というトップの姿勢と毅然とした社風の



講師の話に耳を傾ける参加者ら構築が重要と指摘。池田弁護士は不当要求に対する契約解除を行う際には「従業員の安全が確保されるように、警察・弁護士と連携して万全の体制で臨むこと」と助言した。

同講習会は9月26日に北部地区で開催されたほか、11月には宮古、八重山で開催予定で、建設工事等から反社会的勢力を排除する取り組みとして実施している。

## 高校生現場見学会を開催

工業系の生徒たちが実物に触れて学ぶ

9月16日、県立美里工業高等学校建築科の1・2年生ら約80人が参加して現場見学会が行われた。午前は那覇市の「県立那覇A特別支援学校(仮称)新築工事」、午後は糸満市の「平和祈念公園休憩舎新築工事」の現場を訪問・見学した。

県立那覇A特別支援学校(仮称)新築工事現場では、1工区を担当する(株)太名嘉組・大晋建設(株)・米元建設工業(株)JVの仲里進太郎現場代理人(太名嘉組)が工事概要や進捗状況などを説明。美里工業建築科OBの與久田笑氏は「現場では分からないこともあるが、とても楽しい。在学中に資格の取得を頑張る」とエールを送った。

平和祈念公園休憩舎新築工事現場では、(株)丸元建設の仲元浩介現場代理人と宮城博監理技術者が工事概要や施工フローについて写真を交えて紹介。同校2年の上地陽大さんは「実際の現場はとても迫力があつた。最近授業で山留について勉強して、実際に見ることができてよかった」と話した。



那覇 A特別支援学校の見学の様子



平和祈念公園休憩舎新築工事見学への御礼を述べる生徒代表

10月6日、県立南部工業高校建築設備科1・2年生約60人が参加した現場見学会が行われた。

県立那覇A特別支援学校(仮称)新築工事では、建築1工区を担当する(株)太名嘉組・大晋建設(株)・米元建設工業(株)JVの仲里進太郎現場代理人(太名嘉組)が説明。建築3工区(共和産業(株)・(株)沖電工・(株)野原建設JV)で働く新入社員の大濱貴礼氏(共和産業(株))が就職活動について助言した。

また、沖縄工芸産業振興拠点施設(仮称)新築工事の現場では建築を担当する(株)明成建設・(株)大成ホーム・三善建設(株)JVの吉平力現場代理人(明成建設)らが各工程を紹介。若手社員の安里瑞樹氏は「怖そうに見える職人さんも実は優しい。現場で働くことは楽しい」と魅力を語った。見学を終えた2年生の北岡堅立さんは「勉強したコンクリート試験方法を実際に見てより深く理解することができた」、1年生の大城慶真さんは「興味のある地盤改良工事を見学できてよかった」と感想を語った。



県立那覇A特別支援学校新築工事現場ではコンクリート試験の様子を見学



沖縄工芸産業振興拠点施設新築現場で説明を受ける生徒ら

10月21日、県立沖縄工業高等学校建築科1・2年生の約80人を対象にした現場見学が行われた。

(仮称)糸満市文化・平和・観光振興センター建設工事(建築施工:(株)呉屋組・(有)呉開発・(有)第三土建JV)では座間味良博現場代理人(呉屋組)の説明を受けながら、耐震構造や仕上げ前の天井裏などを見学。また、生徒たちのOBの座間味利也氏(呉屋組)は「見学会は貴重な体験。これを機会に建設業への就職も考えてほしい」と話した。

(仮称)恩納村仲泊コンドホテル事業計画(建設工事)の現場(施工:(株)仲本工業・(株)大興建設JV)では、島袋常信現場代理人(仲本工業)らが図面を交えながら概要を説明し「建物の納まりを確認してほしい」とポイントを指摘。生徒たちは客室やプールのタイル張りの工程などを見学した。

見学会を終えて2年生の新垣光さんは「現場でしかできない体験ができた。来年受験する予定の2級建築施工管理技士試験の対策に生かしたい」と語ったほか、1年生の野原明日葉さんは「現場見学で学んだことを学習に役立てたい」と目を輝かせた。



糸満市の現場では仕上げ前の内部などを見学した



恩納村の現場ではタイル張りの作業を見学した

10月23日、県立沖縄工業高等学校土木科1・2年生の約80人を対象にした現場見学が、名護東道路の建設現場で行われた。

生徒たちは名護東道路3号トンネルで舗装他工事を担当する大成ロテック(株)の小橋川有希現場代理人と増田竜生管理技術者、沖縄総合事務局北部国道事務所の城間健男建設監督官から、工事概要の説明を受けたあと、実際にトンネル内部を歩いて工事の進捗状況や路盤工砕石敷均しの様子などを確認。そのまま4号トンネルまで移動した。

その後、生徒たちは数久田ICオンランプ橋鋼上下部工事の現場に移動。工事を担当する川田工業(株)・日本鉄塔(株)・(株)仲本工業JVの杉田俊介作業所長から工事の概要を聞いたあと、ヤードで施工中の橋桁を見学した。また、橋桁で使用される高力ボルトの締付体験も行われ、生徒たちが実際にインパクトを使用してボルトの締付を行った。

見学会を終えて、生徒を代表して上原直人さんが「貴重な時間を与えてくれて感謝しています。今日の見学で学んだことを毎日の勉強に活かしたい」とお礼を述べた。



トンネル内部を見学する生徒たち



高力ボルトの締付を体験する生徒

## 廃棄物の適正処理について学ぶ

八重山・宮古で講習会開催

沖建協と建設マニフェスト販売センターは、建設六団体副産物対策協議会との共催、建設副産物リサイクル広報推進会議の協賛で「令和2年度建設廃棄物適正処理講習会(実務者向けの基本的な内容)」を宮古・八重山で開催した。

講習会は、第1部「環境関連法体系と建設廃棄物および排出事業者責任について」、第2部「建設リサイクル法について及び廃棄物の適正処理について」、第3部「(主に建設系紙)マニフェスト管理について」の内容で行われた。

建設廃棄物については、廃棄物処理法で「建設工事に伴う廃棄物の処理は元請業者が排出事業者」と定められており、事業活動に伴って生じた廃棄物は元請業者が処理の責任を負うこととなっている。10月9日に宮古建設会館で行われた講習会には16人が参加。10月23日に八重山建設会館で行われた講習会には17人が参加した。各会場の参加者は講師の説明に耳を傾けた。



担当者から各部について解説が行われた(宮古)



講師の説明を聞く受講者(八重山)

## 青年部会フォトコンテスト最終審査会

受賞作品は11月16日表彰式で発表

青年部会(黒島一洋部会長)は10月2日、浦添市の建労センターで「第12回フォトコンテスト～島の魅力～」の最終審査会を開催した。

フォトコンテストは建設業で働く人々を題材とした「人の部」と、建設業が造りだす構造部をテーマとした「造の部」の2部門で作品を募集。人の部に113点、造の部に152点、計265点の応募があった。

最終審査に先立ち、黒島部会長は「コロナ禍でも応募数は前回より増えた。特に学生からの応募数が過去最高となっている。今日は「ものづくりのプロ」と「写真のプロの目」で厳正な審査をお願いしたい」と呼びかけた。

最終審査では、人の部と造の部の2部門から最優秀賞1点、優秀賞2点、学生対象の特別賞1点、入選



審査委員による審査が行われた

10点を選出。このほか、みんなの公共(建築・土木)賞・建築賞(造の部)2点、土木賞1点、沖縄建設新聞社長賞1点、現場で働く美ら小町賞(人の部)1点を選定。受賞作品は11月16日の表彰式で発表される。



## ■各支部が安全パトロール活動を実施

建設業労働災害防止協会沖縄県支部の各分会が9月29日と30日の2日間、県内各地で建設現場の安全パトロールを行った。

那覇分会(長山宏分会長)は29日、公共・民間の各工事現場を巡回。出発式では建災防沖縄県支部の與那嶺茂良専務理事が「墜落・転落による労働災害が増加しており、重点的なチェックを」と呼びかけた。

石嶺市営住宅第6期建替工事(施工:南洋土建(株)・(株)沖縄総建JV)の現場では、豊里毅現場代理人(南洋土建(株))の説明を受けながら、足場や重機の安全対策などをチェックした。照屋洋三安全指導者(株)金秀建設)は「重機に警報装置が使われていて、安全に気が配られた現場」と講評した。

北部分会(仲程俊郎分会長)は30日に名護高校校舎改築工事[第2期建築2区](施工:三善建設(株)・丸孝組(株)JV)や真喜屋第三市営住宅建築工事(施工:(株)東開発・羽柴工業(株)JV)など8つの建設現場を巡回した。

パトロール参加者は、危険が伴う高所からの墜落防止につながる足場や開口部の対策が適切であるかなどを重点的に確認したほか、整理・整頓など安全対策等の実施状況を点検・指導した。

南部分会(上原進分会長)は30日に、県営南風原第二団地建替工事や糸満市文化・平和観光振興センター建築工事現場などを巡回した。建災防沖縄県支部の與那嶺茂専務理事は「小さな現場ほど安全管理が定着していない傾向にある。墜落・転落災害や機械災害の発生要因に着目してほしい」と呼びかけた。

参加者は3班に分かれて各現場でパトロールを実施。終了後、具志堅貴紀安全指導者(株)川平土木)は「掃除や整理がされていた。今後とも安全確保をお願いしたい」と総括した。



現場の安全対策などを確認した(那覇支部)



建物と足場の隙間などを確認した(北部支部)



災害発生要因に注意しながらパトロールした(南部支部)

## 支部活動報告

## ■沖建協中部支部が道路清掃

中部支部(津波克守支部長)は10月7日、沖縄市知花の中部建設会館前の県道26号線で、今年で29回目となるボランティア清掃を実施した。

同支部では、2005年から社会貢献活動の一環として清掃活動を行っている。津波支部長は「今年は新型コロナの影響で全島エイサーまつりや中部トリム・ハーフマラソンなどが中止されたが、社会貢献活動は継続したいという会員の声が多かった」と振り返った。当日は新型コロナウイルス対策を徹底し、会員約50人が参加した。津波支部長は「これからも皆で中部圏域を盛り上げていこう」と呼びかけて清掃を実施。参加者は2時間の清掃で約5トンの雑草やゴミを収集した。



支部会員50人が清掃を行った

## ■適正飲酒推進優良事業所 南部支部与那原分会に認定証交付

南部支部与那原分会(川平賀継分会長)は10月8日、与那原地区安全なまちづくり推進協議会(会長・赤嶺正之南風原町長)から「適正飲酒推進優良事業所認定証」を交付された。

同認定は、沖縄県・教育庁及び沖縄県警察が推進するちゅらさん運動及び沖縄県アルコール健康障害対策推進計画の一環として実施されているもの。成人の適正飲酒と未成年者の飲酒防止を積極的に推進する事業所に認定証を交付している。与那原地区での認定は今回が初めて。

与那原警察署で開かれた交付式で、同協議会の副会長を務める与那原警察署の島尻哲也署長から川平分会長に認定証が手渡された。川平分会長は「地域に奉仕する気持ちを大切に、安心・安全な地域づくりに貢献していきたい」と意欲を示した。



認定証を手にする川平分会長と関係者の皆さん

## ■那覇支部北分会が泊地区を防犯パトロール

那覇支部北分会(分会長・伊志嶺匡副支部長)は10月16日、那覇市泊地区の防犯パトロールを実施した。

同支部では那覇警察署と連携して、支部内の各地区で防犯パトロールを実施している。今回のパトロールでは支部会員18人のほか、那覇警察署生活安全課安全なまちづくり推進係長の中村修警部補、那覇地区防犯協会の山川かおり事務局長が参加した。

パトロールに先立ち、中村警部補は「大人が見ていることを子供達に意識させることが防犯につながる」と指摘したほか、最近の子どもたちはコンビニエンスストアなどに集まる傾向があり、話しかけると素直に応じてくれることから「厳しく注意するよりも、気さくに話しかけてあげる方が良い」と助言した。

支部会員らは2班に分かれて、地区内をパトロールし地域の防犯活動に貢献した。



那覇警察署の中村警部補らとともにパトロールを行った



泊地区を徒歩でパトロールした

## ■施工計画書作成の留意点学ぶ

北部支部(仲程俊郎支部長)は10月22日、支部主催「第3回CPDS・Webセミナー」を開催した。

セミナーでは合同会社クロソイドの戸所俊雄顧問が講師を務めて「公共工事における施工計画書について」と題してオンラインで講話した。

同講話はCPDS対象で、公共工事の総合評価落札方式や簡易な施工計画書作成時の留意点などを解説したほか、入札前施工計画書の作成実習や受注業に作成する施工計画書作成の留意点など、実務に対応した内容でポイントを紹介した。



Webセミナーを受講する支部会員

## 沖縄県内の公共工事動向 (令和2年9月分)

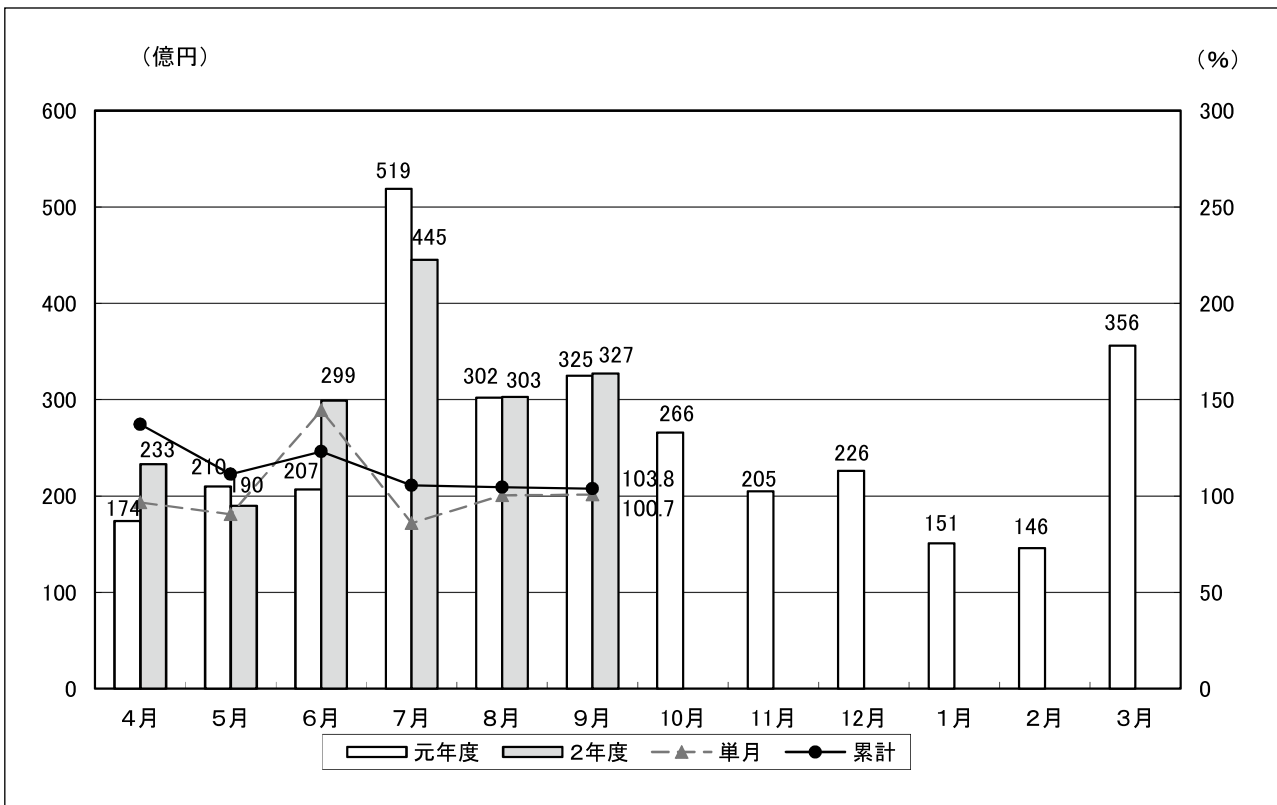
西日本建設業保証(株) 沖縄支店

### ▼ 概況

(単位：件、百万円、%)

	当 月		前年同月比		累 計		前年同期比	
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額
国	33	6,160	78.6	89.2	288	61,163	105.9	121.1
独立行政法人等	3	265	100.0	436.8	12	2,789	63.2	83.5
沖縄県	143	9,651	91.1	77.9	537	41,693	101.1	107.6
市町村	174	15,568	101.8	127.6	884	68,448	100.6	92.7
その他	16	1,103	94.1	113.3	68	5,956	90.7	84.6
令和2年度	369	32,749	94.6	100.7	1,789	180,051	100.7	103.8
令和元年度	390	32,533	100.5	87.5	1,776	173,490	98.6	105.3
平成30年度	388	37,192	95.8	159.2	1,802	164,688	95.3	92.3
平成29年度	405	23,363	75.8	61.7	1,890	178,384	92.9	117.1
平成28年度	534	37,867	119.2	122.8	2,034	152,394	106.1	104.2

### ▼ 月別請負金額、単月・累計前年対比の推移



## 工事後半の資金繰りをサポート! 中間前払金のご案内

当初の前払金

40%

+

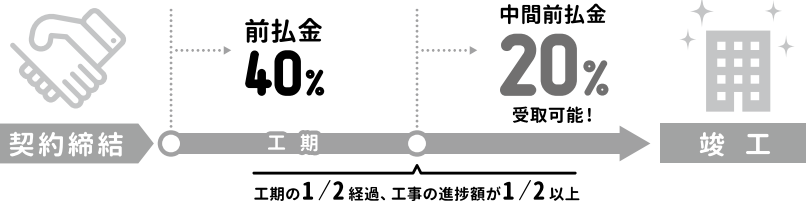
中間  
前払金

20%

簡単な手続きで工事代金を早く受け取れます!

中間  
前払金  
とは?

当初の前払金(請負金額の40%)に加え、  
さらに請負金額の20%を受け取れます。



工期が長くても  
安心ね!



### よくある質問 Q & A

Q どのような場合に請求できるの?

A 工期の1/2を経過し、工事の進捗額が1/2以上となった場合です。

Q 出来高検査はあるの?

A 部分払いのような出来高検査はなく、現場を止める必要はありません。

Q 手続きは面倒じゃないの?

A 手続きは簡単です。当社に次の書類をご提出ください。

- 保証申込書
- 前払金用途内訳明細書
- 発注者が発行する認定調書(写)

Q 保証料はどれくらいかかるの?

A 保証料率は一律0.065%と非常にローコストです。

一例▶ 請負金額5,000万円の工事の場合

中間前払金1,000万円×0.065%▶ 保証料 6,500円

対象発注者、対象工事等につきましては、お気軽に当社へお問合わせください。

西日本建設業保証株式会社 沖縄支店

〒901-2131 沖縄県浦添市牧港五丁目6番8号(沖縄県建設会館3F)

TEL 098-876-1981 [営業時間(平日)] 9:00 ▶ 17:00

FAX 0120-441-455

西日本建設業保証  
https://www.wjcs.net/

検索



# 人材開発支援助成金の案内

人材開発支援助成金は、労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を効果的に促進するため、雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練などを計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。企業の人材育成と労働者の職業能力開発のために、ぜひ、ご活用ください。

## 〈平成 30 年 4 月 1 日からの主な改正内容〉

- キャリアアップ助成金の人材育成コース、建設労働者確保育成助成金の認定訓練コース及び技能実習コース、障害者職業能力開発助成金を統合し、助成メニューを7類型（特定訓練コース、一般訓練コース、特別育成訓練コース、教育訓練休暇付与コース、建設労働者認定訓練コース、建設労働者技能実習コース、障害者職業能力開発コース）に整理統合しました。
  - 労働生産性が向上している企業について支給する割増助成分について、特定訓練コースのみ、訓練開始日が属する会計年度の前年度とその3年度後の会計年度と比較する成果主義へ変更しました。
  - 制度導入助成について、教育訓練休暇付与コースを新設するとともに、キャリア形成支援制度導入コース及び職業能力検定制導入コースについては、平成29年度限りで廃止いたしました。
- その他詳細はHP ([http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html)) などでご確認ください

## 〈各コースの申請期限〉

○訓練実施計画（訓練様式第1号）

→訓練開始日から起算して1カ月までに提出するようお願いします。

例：訓練開始日が7月1日である場合、6月1日が提出期限

訓練開始日が7月15日である場合、6月15日

訓練開始日が7月31日である場合、6月30日（6月31日がないためその前日）

訓練開始日が9月30日である場合、8月30日（前月の同日が期限）

訓練開始日が3月29日、30日、31日である場合、いずれも2月28日（2月29日までである場合は29日）

※新たに雇い入れた被保険者のみを対象とした訓練等雇い入れ日から訓練開始日までが1カ月以内である訓練等の訓練実施計画届の提出期間については、訓練開始日から起算して原則1カ月前に提出するようお願いします。

※訓練実施計画届提出時において、提出が困難な添付書類がある場合には当該添付書類について訓練開始日の前日までに提出するようお願いします。

※申請期限について平成29年度と取り扱いが異なるのでご注意ください。

## 人材開発支援助成金

特定訓練コース	・労働生産性の向上に係る訓練 ・技能継承等の訓練	・雇用型訓練 ・グローバル人材育成の訓練	・若年労働者への訓練
一般訓練コース	上記以外の訓練		
教育訓練休暇付与コース	・有給教育訓練休暇制度を導入し、労働者が当該休暇を取得して訓練を受けた場合に助成		
特別育成訓練コース	・一般職業訓練	・有期実習型訓練	・中小企業等担い手育成訓練
建設労働者認定訓練コース	・認定職業訓練または指導員訓練のうち建設関連の訓練		
建設労働者技能実習コース	・安衛法に基づく教習及び技能講習や特別教育 ・能開法に規定する技能検定試験のための事前講習 ・建設業法施行規則に規定する登録機関技能者講習 など		
障害者職業能力開発コース	・障害者職業能力開発訓練施設等の設置等 ・障害者職業能力開発訓練運営費（人材費、教材費等）		

**お問い合わせ先**  
 沖縄労働局職業安定部  
 職業対策課 助成金センター  
 TEL:098-868-1606  
 FAX:098-868-1612

## 〔助成額・助成率〕（ ）内は中小企業以外の助成額・助成率

支給対象となる訓練	賃金助成 (1人1時間当たり)		経費助成		実施助成 (1人1時間当たり)	
		生産性要件を満たす場合		生産性要件を満たす場合		生産性要件を満たす場合
① 特定訓練コース ※						
Off-JT	760円(380円)	960円(480円)	45%(30%)	60%(45%)	—	—
OJT	—	—	—	—	665円(380円)	840円(480円)
② 一般訓練コース						
Off-JT	380円	480円	30%	45%	—	—
③ 教育訓練休暇付与コース	—	—	30万円	36万円	—	—

※認定実習併用職業訓練において、建設業、製造業、情報通信業の分野(特定分野)の場合は経費助成率を30%→45%、45%→60%、60%→75%へ引き上げます。

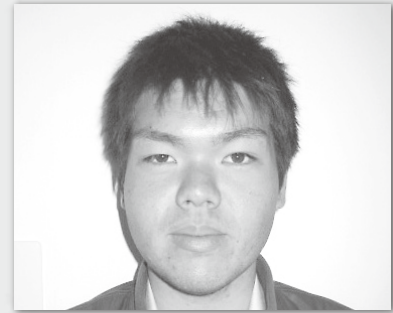
## Message ～後輩たちへ～

### みんなで協力して達成させる夢のある仕事です!!

人生で一番高価な買い物である「家」を建てたくて、建設業に入職しました。「分からない事は周りの先輩方や職人さんに聞くこと!」建設業のプロなので、聞いたら教えてくれます。一人で迷わず、周りの人を頼ってください。やりがいのある仕事で人の協力なくして達成できない夢のある仕事です。



県営大謝名団地建替工事(第2期・建築1工区)



美里工業高等学校出身

田場 翔麻さん(22歳)

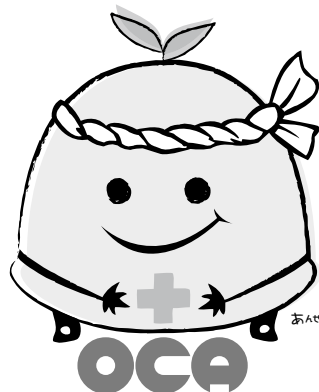
(株式会社基土木 建築部)

たば・しょうま/うるま市出身/  
2015年3月美里工業高校建築科卒業/  
2015年4月(株)基土木入社

将来の夢:いつまでも、みんなの心  
と記憶に残る建物を造ること

## 沖建協「見える化」イメージアップキャラクター 「あんぜんぼーや」を現場へ!!

地域と共に、未来を築く



Okinawa General  
Contractors  
Association

あんぜんぼーや

私たちは、沖縄県建設業協会会員です。



一般社団法人 沖縄県建設業協会  
Okinawa General Contractors Association



建設業界のイメージアップと沖縄県建設業協会会員の「見える化」を図るため、協会のイメージアップキャラクター「あんぜんぼーや」のシールを作成しました。(A4 サイズ、A3 サイズ)

協会会員が施工する建設現場の出入り口など人目に触れる機会の多い場所に貼って、協会会員であることを示すPR活動に使用してください。

追加が必要な場合は、所属支部窓口で配布します。

## 2020年10月の動き

日	曜	沖建協・建産連・土木技士会・青年部会等	その他会議・講習会等
1	木		・防衛協会「三役会」(那覇市)
2	金	・沖建協青年部会「フォトコンテスト最終審査会」(建労センター)	
5	月	・沖建協「不当要求防止責任者講習会【那覇、南部、浦西、中部地区】」(建労センター)	
6	火	・沖建協「高校生現場見学会(南部工業高校)」(那覇市、豊見城市)	
7	水		・沖縄県経済団体会議「本会議」(那覇市)
8	木		・全国建設青年会議「国交省との意見交換会及び全国大会準備会」(Web会議) ・TEJ2020開催地連絡協議会「開催地連絡協議会兼開催応援団会議」(宜野湾市)
9	金	・沖建協、建設マニフェスト販売センター共催「建設廃棄物の適正処理に係る講習会(宮古地区)」(宮古建設会館)	・建設業振興基金「監理技術者講習」(浦添市)
13	火	・沖建協「正副会長会議」(ナハテラス) ・沖建協「役員会」(ナハテラス)	
15	木		・全国道路利用者会議「全国大会」(福岡県) ・九建協「地域懇談会・定例懇談会」(長崎県) ・全国土木技士会「企画運営委員会」(東京都)
16	金		【中止】沖縄タイムス「沖縄県トータルリビングショー」～10/18(日)迄(宜野湾市) ・建設業振興基金「監理技術者講習」(浦添市)
20	火		・建設業振興基金「建設業経理事務士特別研修4級」～10/21(水)迄(浦添市)
21	水	・沖建協「高校生現場見学会(沖縄工業建築科)」(糸満市、恩納村)	・沖縄県「新型コロナウイルス感染症に係る経済対策関係団体会議(仮称)」(那覇市)
22	木	・沖建協青年部会「研修委員会」(建労センター)	・九建協「建退共支部事務担当者九州ブロック会議」(Web会議) ・建退共本部「電子申請方式の導入に伴う特退共システム事前操作研修会」(Web研修)
23	金	・沖建協「高校生現場見学会(沖縄工業土木科)」(名護市) ・沖建協、建設マニフェスト販売センター共催「建設廃棄物の適正処理に係る講習会(八重山地区)」(八重山建設会館)	
26	月	・沖建協「公共工事設計労務単価の調査に関する説明会(那覇・南部地区、浦西・中部地区)」(建労センター)	
27	火	・沖建協「高校生小型車両系建設機械運転特別教育」～10/28(水)迄(宮古島市) ・沖建協「公共工事設計労務単価の調査に関する説明会(宮古地区)」(宮古建設会館)	・沖縄しまたて協会「しまたて編集委員会」(浦添市) ・沖縄平和賞委員会「沖縄平和賞授賞式」(那覇市)
28	水	・沖建協「公共工事設計労務単価の調査に関する説明会(八重山地区)」(八重山建設会館) ・沖建協青年部会「沖縄総合事務局と青年部会との意見交換会」(船員会館)	・磁気探査技士試験問題作成部会(浦添市) ・沖縄県経済団体会議「幹事会」(那覇市)
29	木	・沖建協「公共工事設計労務単価の調査に関する説明会(北部支部)」(北部雇用能力開発総合センター)	・沖縄総合事務局「道路啓開訓練(実働訓練)事前説明会」(那覇市)
30	金	・沖建協青年部会「事業委員会」(建労センター)	・建退共本部「電子申請方式の導入に伴う特退共システム事前操作研修会」(Web研修)

## 2020年11月の行事予定

日	曜	沖建協・建産連・土木技士会・青年部会等	その他会議・講習会等
4	水		・沖縄県「沖縄県建設産業ビジョン推進実施団体会議」(那覇市) ・「令和2年春・秋の叙勲・褒章・県功労者賞・沖縄タイムス賞・琉球新報賞 受賞者合同祝賀会の事務打ち合わせ会」(那覇市)
5	木		・全建「全国建設労働問題連絡協議会」(東京都) ・沖縄県産業教育振興会「御下賜金記念産業教育功労者表彰式」(那覇市)
6	金	・沖建協「不当要求防止責任者講習(八重山地区)」(八重山建設会館)	・沖縄の土木技術を世界に発信する会「顧問会議・運営委員会合同会議」(那覇市)



# 事務局から

日	曜	沖建協・建産連・土木技士会・青年部会等	その他会議・講習会等
6	金		・沖縄の土木技術を世界に発信する会「第25回シンポジウム」 (那覇市)
7	土	・沖建協「高校生小型車両系建設機械特別教育」～11/8(日)迄 (八重山地区)	
8	日		※中止 第5回おきなわ建設フェスタ(沖縄市)
11	水	・沖建協「不当要求防止責任者講習(宮古地区)」(宮古建設会館)	
12	木	・沖建協「高校生現場見学会(名護商工高校)」(那覇市、豊見城市) ・沖縄県建設雇用改善優良事業所表彰式(県庁)	
13	金	・沖建協、総合事務局、沖縄県主催「建設業法令遵守等講習会」 (建労センター)	
16	月	・沖建協青年部会「フォトコンテスト表彰式」(県庁)	・沖縄県「沖縄県建設産業ビジョン推進委員会」(那覇市)
17	火	・沖建協「1級土木(実地)施工管理技術検定試験受験準備講習会 1/2回目」(建労センター)	
18	水		・九建協「専務理事・事務局長会議、西日本建設業保証(株)との意見交換会」(宮古島市)
19	木		・建退共本部「試行的実施システム研修会(元請用操作説明)」 (東京都)
20	金	・沖建協「高校生現場見学会(浦添工業)」(糸満市) ・沖建協「1級土木(実地)施工管理技術検定試験受験準備講習会 2/2回目」(建労センター)	・建退共本部「試行的実施システム研修会(下請用操作説明)」 (東京都)
24	火	・沖建協「IT活用による働き方改革入門セミナー」(建設会館)	・全建「技術研究発表会」(東京都)
25	水	・沖建協「総合的IT活用実践研修会」～11/27(金)迄 (建労センター)	・全建「全国会長会議」(東京都) ・九州建設青年会議「役員会・意見交換会」(福岡県) ・建設業福祉共済団「臨時評議員会」(東京都)
26	木		・西日本建設業保証「参与会」(大阪府) ・九州地区土木施工管理技士会「事務局長会議、会長会」(宮崎県)
27	金		・全建「労働安全を中心とした研修会」(浦添市)
30	月		・九建協「技術担当職員研修会」(鹿児島県)

## [11月号会員の異動]

### 代表者・所在地・組織 等

ページ	支部名	会社名	変更事項	変更前	変更後
P44	宮古	太平建設(株)	代表者	池田 清一	池間 忠

### 退 会

ページ	支部名	会社名	代表者名
P49	八重山	三光建設工業(株)	栗盛 哲夫

沖建協会報 2020年11月号(第606号)  
令和2年11月1日発行  
発行人 源河 忠雄

発行所 一般社団法人 沖縄県建設業協会  
〒901-2131 沖縄県浦添市牧港5-6-8  
TEL.098(876)-5211  
FAX.098(870)-4565  
編集 株式会社沖縄建設新聞

# 建退共制度のご案内

この制度は、建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。

事業主の方は、現場で働く方々の共済手帳に働いた日数に応じて、掛金となる共済証紙を貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うといういわば業界全体での退職金制度です。

## I. 退職金の予定運用利回りの変更について

中小企業退職金共済法に基づき5年に1度検討を行うこととされており、今回、検討の結果、建退共の退職金の予定運用利回りが2.7%から3.0%に引き上げられました。

このため、退職金の額に関する政令が改正されました。

※平成15年10月1日以降の掛金納付があり、かつ平成28年4月1日以降に退職金請求事由が発生される者については、平成15年10月1日以降の掛金納付分についても3.0%の予定運用利回りが適用されます。

※掛金納付月数が12月以上24月未満の場合、退職金の額は掛金納付額の3～5割程度の額となります。

## II. 退職金の支給要件緩和について

これまで、掛金納付月数が24月未満の場合については退職金の不支給期間となっておりましたが、これが12月未満に緩和されました。(死亡による場合は12月未満で変更ありません。)

※平成28年3月31日以前に退職金請求事由が発生する方は従来通りとなります。

## III. 被共済者による移動通算の申出期間の延長について

建退共制度と中退共制度、清退共制度及び林退共制度との間を移動した場合、退職後2年以内であった通算の申出期間が3年以内まで延長されました。

## IV. 移動通算できる退職金額の上限撤廃について

これまで、移動通算できる額の上限を超える金額は差額給付金として被共済者に支給していましたが、その上限が撤廃され、全額が移動先の制度に移換できるようになりました。

## V. 電子申請方式の実施について

現行の証紙貼付方式に加え、証紙の電子申請方式が導入されます。

- ・R 2.10電子申請方式の試行的実施
- ・R 3.3までに電子申請方式の本格的実施(予定)

## 国の制度

## 5

## つの特長

### 1 国の制度なので安全確実かつ簡単

退職金は国で定められた基準により計算して確実に支払われます。  
手続きはきわめて簡単です。

### 2 退職金は企業間を通算して計算

退職金は、A企業からB企業にかわっても、それぞれの期間が全部通算して計算されます。

### 3 国が掛金の一部を補助

新たに加入した労働者(被共済者)については、  
国が掛金の一部(初回交付の手帳の50日分)を補助します。

### 4 掛金は損金扱い

掛金は、税法上全額について、法人では損金、個人企業では必要経費として扱われます。  
(法人税法施行令第135条、所得税法施行令第64条1項第1号及び第2項)

### 5 運営費は国が補助

機構の運営に要する主たる費用は、国の補助でまかなわれますので、  
納めた掛金は運用利息とともに退職金給付に充当されます。

●お問い合わせは 〒901-2131 沖縄県浦添市牧港五丁目6番8号

**建退共 沖縄県支部** 電話 098-876-5214

# 令和の時代も信頼と安心

労災上乘せ補償は

# 建設共済 保険

ともに歩み、ともに支える。

令和2年 加入促進月間  
10月1日→11月30日

経営事項審査において15点の加点になります。

掛金が魅力

契約者に役立つ事業充実

労働者と企業のリスクをカバー

(死亡及び障害1～7級、傷病1～3級)

育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保期間および小学校から大学までの在学期間中、道済不要の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

おかげさまで50年

50<sup>th</sup>

契約者と業界の発展のために  
建設共済保険

契約者と業界の発展のために

建設共済保険

検索

<http://www.kyousaidan.or.jp/>

公益財団法人

建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階  
Tel.03-3591-8451 Fax.03-3591-8474





無事故の歳末  
明るくい正月

加藤田明

建設業年末年始 2020 2021  
労働災害防止強調期間 12.1~1.15

コードNo.760302

建設業労働災害防止協会

 建設業労働災害防止協会